



news release

北海道コカ・コーラボトリング株式会社

〒004-8588 札幌市清田区清田一条一丁目2番1号

【URL】 <http://www.hokkaido.ccbc.co.jp/>

2020年9月7日

報道関係 各位



公益財団法人アイヌ民族文化財団と 「ペットボトル資源循環の協働事業」を開始

北海道コカ・コーラボトリング株式会社（本社：札幌市清田区 代表取締役社長：佐々木 康行）は、公益財団法人アイヌ民族文化財団（所在地：札幌市中央区 理事長：常本 照樹）と「ペットボトル資源循環の協働事業」を開始し、協定を締結いたします。

本協定の締結は、公益財団法人アイヌ民族文化財団が管理・運営する「ウポポイ（民族共生象徴空間）」（以下、同施設）がアイヌ文化の復興・発展及び国民理解促進の拠点であり、国内外から多くの方々が集まることが期待されていることから、来場する多様な世代に対してリサイクルに対する意識を高め、使用済みのペットボトルを新しいペットボトルに生まれ変わらせる「ボトル to ボトル」の促進に向けた事業として取り組むものです。

同施設に、空容器回収ボックス「リバースペンディングマシン」を設置し、「ボトル to ボトル」のリサイクルを行うほか、回収した空容器 1 本につき 1 円がアイヌ民族文化財団へ寄附され、寄附金はアイヌ文化の振興に役立てられます。

つきましては、協定式を下記の通り開催いたしますのでご案内申し上げます。

【協定式概要】

- 日 時：2020年9月10日(木) 14時30分～15時00分
- 場 所：ウポポイ（民族共生象徴空間）管理事務所 2 階会議室（白老郡白老町若草町 2 丁目 3）
- 出席者：公益財団法人アイヌ民族文化財団 理事長 常本 照樹 様
当 社 代表取締役社長 佐々木 康行

ウポポイの詳細については、こちらをご覧ください。 <https://ainu-upopoy.jp/>

<参考> ボトルtoボトルとは

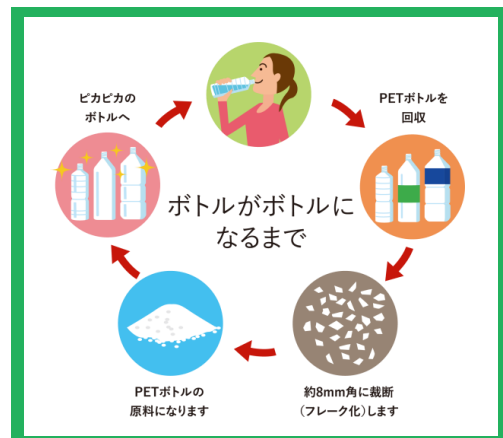


“ボトルtoボトル”

使用済みペットボトルをリサイクルし、新たなペットボトルへ生まれ変わらせ、資源を最大限活用するリサイクル方法。

一般的なペットボトル※と比較して1本あたりのCO₂排出量を49%削減し環境負荷の低減を実現。

※石油由来100%のペットボトル



当社は、「北の大地とともに」をスローガンに、道産子企業として、北海道の魅力をさらに高める活動、地域課題解決への協力、次世代を担う子どもたちに将来の地球の姿を考える場の提供、安全で安心な地域づくりを応援する取り組みなど、事業活動を通して継続的に推進してまいります。

<本件に関するお問い合わせ先>

北海道コカ・コーラボトリング株式会社 広報・CSR推進部

担当：朝日 TEL：011-888-2091